

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 99 回研究会のご案内

1994年5月17日に発足した岡山HIV診療ネットワーク(旧・倉敷カウンセリング研究会)も、この度99回を迎え、いよいよ第100回開催日(2010年11月16日)に向けてカウントダウンとなりました。今回は中核拠点病院である川崎医大附属病院のHIV診療チームメンバーが、各自テーマを掲げて発表します。本ネットワークの理念である「岡山県の医療・保健・福祉・心理の関係者を対象としたHIV/エイズ研修と関係者間の相互理解に基づく連携樹立を目的とする」を、再認識し初心に帰る定例会になると確信しています。是非多くの方々に参加いただけますように、ご案内申し上げます。

記

日時:平成 22 年 9 月 28 日(火曜日) 午後 6:40 ~ 8:30

場所:川崎医科大学本館 8 階「レストラン檜の木」

〒701-0192 倉敷市松島 577 086-462-1111

当番幹事:和田 秀穂 (川崎医科大学血液内科学教授)

久保田哉絵 (川崎医科大学附属病院看護部)

定例会予定:

6:40 ~ 7:00 ミニレクチャー 司会:徳永博俊

「抗 HIV 療法について ~ 服薬説明のポイント」

二宮洋子/川崎医科大学附属病院薬剤部

7:05 ~ 7:25 事例検討 1 司会:久保田哉絵

「当院における HIV/AIDS ソーシャルワークの現状と課題」

河村順子/川崎医科大学附属病院 MSW

7:30 ~ 7:50 事例検討 2 司会:和田 秀穂

「HIV 認知症患者の在宅療養における訪問看護スタッフとの連携」

武内宏憲/川崎医科大学附属病院 MSW

7:55 ~ 8:15 事例検討 3 司会:和田 秀穂

「薬害 HIV 感染患者の看護介入を振り返って」

久保田哉絵/川崎医科大学附属病院看護部

主催:岡山 HIV 診療ネットワーク*

新入会ご希望の方を大歓迎します!年会費 1,000 円は受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

*岡山 HIV 診療ネットワークは、岡山県における HIV 感染症の診療に関わる医療従事者のためのネットワークであり、めまぐるしく変貌する HIV 感染症についてのあらゆる情報を提供し、HIV 感染者および、その診療を支援することを目的としています。

茶菓を準備しますが、数に限りがあります